

なくそう！望まない受動喫煙

たばこを吸わない人を受動喫煙から守るため、2018年7月、健康増進法の一部を改正する法律が成立しました。受動喫煙の影響や法改正を知り、自分や周りの人の健康について考えてみましょう。

受動喫煙とは？

受動喫煙とは、
本人がたばこを吸っていないくても、
他の人が吸っているたばこの煙や、
その人が吐き出す煙を吸い込んでしまうこと
をいいます。



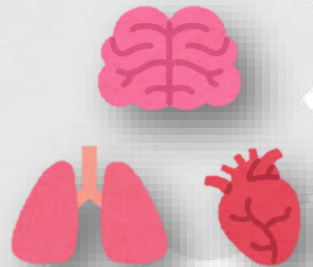
煙には、**ニコチン**や**タール**など、
多くの有害物質が含まれており、
それを吸い込んだ人にも影響を及ぼします。

受動喫煙の影響は？

受動喫煙との関連が「**確実**」とされる疾患は
肺がん、虚血性心疾患、脳卒中、
乳幼児突然死症候群です。

日本では、
年間約1万5千人が
受動喫煙で死亡
しています。

(厚生労働省 e-ヘルスネットより)



☺ 喫煙後は、衣服や髪の毛についたタバコの粒子を払って戻ると、周りの人への影響に気を配りましょう。

改正された健康増進法が、2020年4月1日から全面施行されます。

病院・学校

学校・児童福祉施設・病院・
診療所、行政機関の庁舎等施設

飲食店

オフィス・事業所など

事務所、工場、ホテル・旅館、
旅客運送事業船舶、その他すべての施設

2019年7月1日から
「**敷地内禁煙**」



※屋外に喫煙場所設置可

2020年4月1日から
「**原則屋内禁煙**」



※喫煙専用室のみ喫煙可

2020年4月1日から
「**原則屋内禁煙**」



※喫煙専用室のみ喫煙可

詳しい情報はこちらへ → <https://jyudokitsuen.mhlw.go.jp>

なくそう！望まない受動喫煙



1日3食 まず野菜！キャンペーンを実施します。



6月19日(水)
ランチタイムから
(数量限定)

キャンペーン期間中、三つ星ヘルシーランチ店で粗品をプレゼント！
是非、ヘルシーランチをお召し上がりください。



※三つ星ヘルシーランチ店の最新の登録情報は
<https://www.pref.kagawa.lg.jp/kenkosomu/shokuiku/>



野菜から食べることで

- メリット① 満腹感が得られ、食べ過ぎ防止で肥満予防♪
- メリット② 急な血糖値の上昇を防ぎ、糖尿病の発症予防と重症化予防♪
- メリット③ 噛み応えで唾液が増え、虫歯・歯周病も予防♪

ゆっくりよく噛んで食べよう♪

野菜から先に食べても早食いだとあまり効果がありません



期間中、ヘルシーランチを
お召し上がりの方に粗品
をプレゼント!

(数量限定)

三つ星ヘルシーランチ店

三つ星ヘルシーランチ店とは主食・主菜・副菜
がそろい、野菜たっぷりのバランスメニューを提
供する飲食店のことです。



※最新の登録情報は、
「かがわの食育 おいしいね! かがわネット」に掲載中!
<https://www.pref.kagawa.lg.jp/kenkosomu/shokuiku/>

香川県民の野菜摂取量は
目標量(350g)まで
あと一皿(約 80g)不足しています!



事業者のみなさんへ

2020年へ向けて、原則屋内禁煙。喫煙には、事業者の分類に沿った喫煙室の設置が必要です。

2018年7月、健康増進法の一部を改正する法律が成立しました。

多くの人を利用する全ての施設において、**原則屋内禁煙**となります。

病院・学校

学校・児童福祉施設、病院・診療所、
行政機関の庁舎等

2019年7月1日から
「敷地内禁煙」です。

※屋外に喫煙場所を設置することも可能です。

飲食店

2020年4月1日から
「原則屋内禁煙」です。

※喫煙専用室、加熱式たばこ専用喫煙室の
設置も可能です。

オフィス・事業所など

事務所、工場、ホテル・旅館、旅客運送
事業船舶・鉄道、その他全ての施設

2020年4月1日から
「原則屋内禁煙」です。

※喫煙専用室、加熱式たばこ専用喫煙室の
設置も可能です。

飲食店についての経過措置

飲食店のみなさんは、以下の3つの項目の回答によるご自身の事業者分類によって、経過措置があります。

- Q1 2020年4月1日時点で、営業している店舗ですか？
- Q2 資本金または出資の総額5000万円以下ですか？
- Q3 客席面積は100㎡以下ですか？

⚠ お住まいの自治体によっては、改正健康増進法以外にも、独自の条例によって受動喫煙防止に関する義務が定められている場合があります。詳細については各自治体へお問い合わせください。

1つでも「いいえ」

すべて「はい」

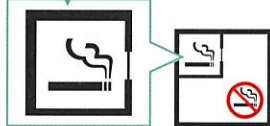
経過措置として選択可

店内禁煙



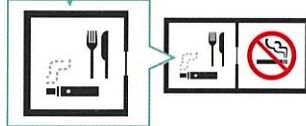
屋内禁煙

喫煙のみ可



喫煙専用室設置

飲食等も可



加熱式たばこ専用の喫煙室設置

飲食可



店内での喫煙可

改正法の施行後に施設内での喫煙を可能にするためには、各種喫煙室の設置*だけではなく、その運用に関しても様々なルールの遵守が必要となります。事業者のみなさんが喫煙室の検討を行う際には、以下のような事項に気をつけて、よく検討するようにしてください。*省令で定める基準を満たす必要があります。詳細は最下段HPへ。



喫煙室の
標識掲示

施設に喫煙室がある場合、標識の掲示が義務付けられます。



20歳未満は
立入禁止

20歳未満の方は、従業員も喫煙エリアに立ち入らせることはできません。



従業員への
受動喫煙対策

従業員に対する受動喫煙対策も講ずることが必要です。



違反時の罰則
等の適用

義務違反時には指導・命令・罰則等が適用されることがあります。

事業者のみなさんへの 財政・税制支援等について

受動喫煙対策を行う際の支援策として、各種喫煙室の設置等にかかる財政・税制上の制度が整備されています。

また、喫煙室の設置等に関する相談窓口や測定機器の貸出も行っています。

【財政支援】受動喫煙防止対策助成金

本助成金は、中小企業事業主が受動喫煙対策を実施するために必要な経費のうち、一定の基準を満たす喫煙室等の設置などにかかる工費、設備費、備品費、機械装置費などの経費に対して助成を行う制度です。

詳しくは、https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudokujun/anken/kitsuen/index.html

【税制措置】特別償却または税額控除制度

2021年3月31日までに、認定経営革新等支援機関等(商工会議所等)による、経営改善に関する指導に基づいて、一定の要件を満たした経営改善設備の取得を行った場合に、取得価額の特別償却(30%)または税額控除(7%)の適用を認めます。

詳しくは、<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000338604.pdf#P12>



詳しい情報はこちらへ
<https://jyudokitsuen.mhlw.go.jp>

なくそう!望まない受動喫煙

